

□ 会期中ワークショップ



**母の日&父の日に贈る  
ポップアップカード**  
①5月13日(日) ②6月17日(日)  
各日13:30~14:30  
講師:藤乃優里氏(切り絵作家)  
定員各15名、参加無料、要予約



**親子で作ろう!  
錯視アート工作**  
6月3日(日)  
10:30~11:30/14:00~15:00  
講師:岩瀬のりひろ氏(おまけたらふく舎)  
定員各20名、参加無料、要予約



**会期中館内常設  
「VR無限階段を歩こう!」**  
協力:東京大学 廣瀬・谷川・鳴海研究室  
当日先着順整理券制、参加無料(要観覧券)

エッシャー作品に登場する”無限階段”をVR(バーチャルリアリティ)で体験。そこには実在しない階段を登る最先端の技術に触れることができる貴重な機会をお楽しみください。



東京大学 廣瀬・谷川・鳴海研究室 長尾涼平 M.C.エッシャー 《上昇と下降》1960年 リトグラフ ハウステンボス美術館蔵 All M.C.Escher works©Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands

□ 広報用画像のご提供

画像はデータで無料でご提供いたします。ご希望の際は下記の事項をご記入の上、メールにて当館までご連絡下さい。折り返しご連絡致します。お手数おかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

(1) 使用希望作品番号 (2) 会社名 (3) 担当者名 (4) 連絡先電話番号 (5) 掲載媒体名・番組名 (6) 発行日・放送日 (7) 発行部数

NO.1  M.C.エッシャー 《滝》1961年 リトグラフ ハウステンボス美術館蔵 All M.C.Escher works©Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands	NO.2  M.C.エッシャー 《写像球体を持つ手》1935年 リトグラフ ハウステンボス美術館蔵 All M.C.Escher works©Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands	NO.3  M.C.エッシャー 《昼と夜》1938年 板目木版 2色刷 ハウステンボス美術館蔵 All M.C.Escher works©Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands	NO.4  M.C.エッシャー 《上昇と下降》1960年 リトグラフ ハウステンボス美術館蔵 All M.C.Escher works©Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands
NO.5  M.C.エッシャー 《もう一つの世界》1947年 木口木版・板目木版 3色刷 ハウステンボス美術館蔵 All M.C.Escher works©Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands	NO.6  福田繁雄 《SHIGEO FUKUDA》1976年 オフセット 公益財団法人 DNP 文化振興財団蔵 ©SHIGEO FUKUDA 2018	NO.7  福田繁雄 《SHIGEO FUKUDA IMAGES OF ILLUSION》1984年 シルクスクリーン 公益財団法人 DNP 文化振興財団蔵 ©SHIGEO FUKUDA 2018	NO.8  福田繁雄 《Environmental Pollution》1973年 オフセット 公益財団法人 DNP 文化振興財団蔵 ©SHIGEO FUKUDA 2018

□ 読者・視聴者プレゼント用招待券のご提供

本展覧会の招待券(5組10名様)をご提供します。ご希望の方はメールにて当館までご連絡下さい。

オリジナルグッズやオリジナルメニュー登場

ミュージアムショップでは、サルバドール・ダリを所蔵する当館ならではのダリをモチーフにしたTシャツ、展覧会オリジナルグッズを販売。また、ミュージアムカフェでは展覧会オリジナルメニューをご提供する予定です。



取材や記事掲載にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ:公益財団法人諸橋近代美術館 担当/久納(くのう)  
e-mail: s-kunou@dali.jp tel:0241-37-1088 fax:0241-32-3332  
〒969-2701 福島県北塩原村大字松原字剣ヶ峯1093番23  
公式ホームページ http://dali.jp



# 夢幻X

# 福田繁雄 | ダリ | エッシャー | 無限



M.C.エッシャー《滝》1961年 リトグラフ ハウステンボス美術館蔵  
All M.C.Escher works©Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands

- 展覧会 「夢幻×無限～エッシャー、ダリ、福田繁雄～」  
※同時開催・コレクション展
- 主催 公益財団法人 諸橋近代美術館
- 後援 福島県、福島県教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM(順不同)
- 会期 2018年4月20日(金)ー 6月24日(日)  
|会期中無休|
- 会場 諸橋近代美術館  
福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峯1093番23
- 時間 午前9時30分～午後5時30分  
※入館は閉館30分前まで
- 観覧料 一般950円、高校・大学生500円  
中学生以下無料
- 備考 20名以上の団体料金は各50円引き  
※教育施設対象の観覧料免除制度あり。  
(要事前申し込み)  
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳所有者と付添い者1名は無料

この度、企画展「夢幻×無限～エッシャー、ダリ、福田繁雄～」を開催します。

「だまし絵」— 視覚的トリックによって我々の目を欺く絵画の総称です。その表現方法は多岐に渡りますが、実在し得ないものがさも存在している夢幻の世界を描いただまし絵は、現実世界との境界線として機能し、限られた平面の上に無限の世界を構築することも可能です。

本展覧会では、だまし絵の技法を用いた独自の作風で世界的な知名度を誇るM.C.エッシャー、シュルレアリスムの芸術家サルバドール・ダリ、「日本のエッシャー」の異名を持つ福田繁雄の作品を一堂に展示します。三者三様の夢幻と無限の世界をお楽しみください。

- 出品予定点数:約50点
- 主な借用予定先:ハウステンボス美術館、公益財団法人 DNP 文化振興財団、二戸市シビックセンター福田繁雄デザイン館

<見どころ>

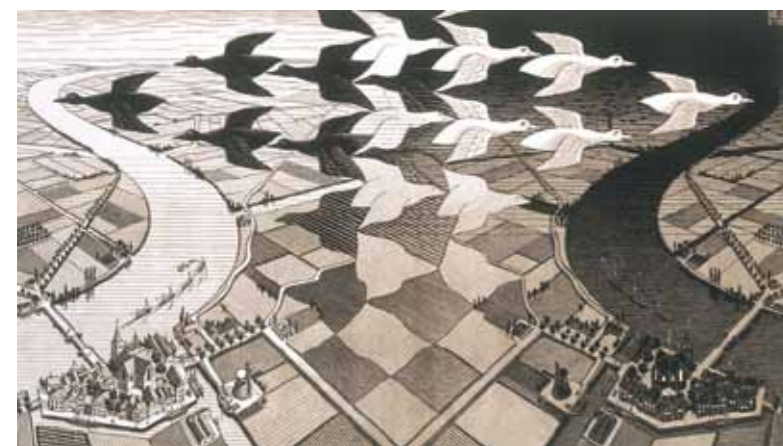
- エッシャー、ダリ、福田繁雄 — だまし絵の巨匠が一堂に展示
- 現実ではありえないエッシャーの《滝》を再現した福田繁雄の立体作品登場
- エッシャーが描いた”無限階段”に挑戦!VR体験コーナー設置

## 第1章 エッシャー 有限の中に広がる無限

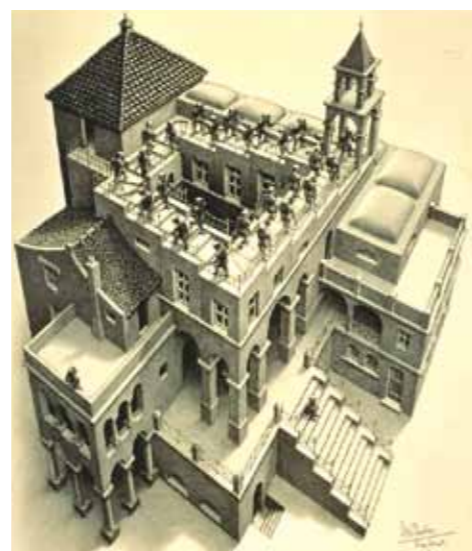
オランダの版画家マウリッツ・コルネリス・エッシャー（1898～1972）は、だまし絵の代表的な作家として有名です。物体が変容と反復を繰り返しながら平面の中で拡張していく「正則分解」の作品や、実在し得ない不可能建築を描いた作品は今やエッシャーの代名詞ですが、その特異な画風は美術界で長らく異端視されてきました。本展覧会では、国内で最大規模のエッシャー作品群を所蔵するハウステンボス美術館の出品協力のもと、エッシャーの初期から晩年までの版画20点を展示し、作風の変遷と紙面に展開される無限の世界をご紹介します。



M.C.エッシャー 《想像球体を持つ手》 1935年  
リトグラフ ハウステンボス美術館蔵  
All M.C.Escher works=Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands



M.C.エッシャー 《昼と夜》 1938年  
板目木版 2色刷 ハウステンボス美術館蔵  
All M.C.Escher works=Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands



M.C.エッシャー 《上昇と下降》 1960年  
リトグラフ ハウステンボス美術館蔵  
All M.C.Escher works=Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands

## 第2章 ダリ 現実の中の夢幻

スペインの芸術家サルバドール・ダリ（1904～1989）の作品の多くは「幻想的」と形容され、現実と切り離された夢想の世界を表現していると解釈されがちです。しかしながらそのルーツを紐解くと、むしろ現実の世界で五感から、とりわけ視覚を経た情報と密接に関係していることがわかります。ダリは物体を凝視してそのシルエットから他の物体を連想するという遊びの経験に基づき、1930年代には「偏執狂的批判的方法」の提唱と実践に至っています。これはまさに、現実の中に存在する夢幻を表現するための、視覚的トリックを用いた手法と言い換えることができるでしょう。



サルバドール・ダリ 《アン・ウッドワード夫人の肖像》 1953年  
油彩・カンヴァス 公益財団法人諸橋近代美術館蔵  
©Salvador Dalí, Fundació Gala-Salvador Dalí, JASPAR Tokyo, 2018 E2984

## 第3章 福田繁雄のユーモラス・トリック

福田繁雄（1932～2009）は日本グラフィックデザイン界の黎明期である1950年代から活躍し、「日本のエッシャー」とも称されています。秀でた観察眼で物事の本質を捉えた福田のデザインは我々にシニカルなメッセージを伝えながらも、単純明快なイメージとどこかクスリと笑みがこぼれてしまうユーモアに彩られています。今回は福田のグラフィックデザインのほか、M.C.エッシャーの《滝》を錯視トリックによって立体化した《落ち続ける滝》を展示します。



福田繁雄 《SHIGEO FUKUDA》 1976年  
オフセット 公益財団法人 DNP 文化振興財団蔵  
©SHIGEO FUKUDA 2018



左: M.C.エッシャー 《滝》 1961年 リトグラフ ハウステンボス美術館蔵 All M.C.Escher works=Escher Holding B.V.-Baarn-the Netherlands  
右: 福田繁雄 《落ちる続ける滝く三次元のエッシャー》 1985年 二戸市シビックセンター-福田繁雄デザイン館蔵 ©SHIGEO FUKUDA 2018

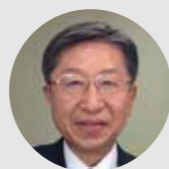
### □ 会期中特別講座

#### 担当学芸員による企画展講座

4月21日(土) 14:00～14:45  
講師: 当館学芸員  
会場: アートテラス 定員: 40名  
参加無料(要観覧券)  
予約不要

#### 企画展特別講演会

5月26日(土) 13:30～15:00  
講師: 杉原厚吉 氏(明治大学特任教授)  
会場: アートテラス 定員: 40名  
参加無料(要観覧券)  
予約不要(当日先着整理券制)



作 杉原厚吉